暴力団員等に該当しない旨の誓約書

私（当法人等）は、都市計画法に基づく開発許可申請を行うに当たって、次の事項について誓約します。

　この誓約が虚偽であり、又はこの誓約に反したことにより、当方が不利益を被ることになっても、異議は一切申し立てません。

１　私（当法人等を含む）は次の（1）から（3）のいずれにも該当しません。

(1)　 暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成３年法律第７７号）第２条第６号に規定する暴力団員又は、暴力団員でなくなった日から５年を経過しない者。（以下「暴力団員等」という。）

(2)　法人等であって、その役員のうちに(1)に該当する者があるもの

(3)　暴力団員等がその事業活動を支配する者

２　１の誓約事項に反した場合若しくは誓約が虚偽であった場合、許可取消しの措置を受けた時は、これに異議なく応じます。

　　年　　月　　日

熊本市長　　（宛）

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　申請者

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 住所 |  |  |
| 氏名 |  |  |
| （法人等にあっては、名称及び代表者氏名） | | |